

2025/8/25

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(8月18日~8月22日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,390.0	1,400.5	1,382.6	1,393.2	+11.2
JPY/KRW	9.4325	9.5094	9.3626	9.3815	▲0.070
KOSPI	3,202.63	3,206.77	3,079.27	3,168.73	▲56.93

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初ドル/ウォンは米インフレの底堅さが確認されたことで、ドル買いが拡大し、1,390.0ウォンでオープン。その後は輸出勢によるドル売りが拡大し、一時1,385ウォン程度まで下げる場面も見られた。ウクライナ情勢に関連してトランプ大統領は露・ウ首脳とそれぞれ会談するも、明確な進展は無く、相場影響は限定的。ジャクソンホール会合でのパウエルFRB議長講演に注目が集まる中、タカ派警戒からドル/ウォンは週中に1,400ウォン手前に上昇。しかし、同水準では為替介入への警戒や輸出勢によるドル売り需要が強く硬直推移となった。週末22日に1,400ウォンを超えて推移も、為替介入と見られる売りや実需のまとまった売りが入り、その後1,390ウォン前半まで戻し、前週末比+11.2ウォンの1,393.2ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は軟調推移か。週末ジャクソンホールでのパウエル議長発言を受けて米利下げ期待が上昇。28日に控えるBOK会合での政策金利の据え置きが予想され、韓米金利差の縮小見通しを受けてドル/ウォンは軟調推移となろう。その他、韓米首脳会談を控え、関税交渉への詳細な協議など会談内容に注目したい。その他、米第2QGDP(改定値)、7月PCEでデフレーターなどの指標結果については、予想から大きく外れない限りは相場影響限定的とみる。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1360 ~ 1390	9.25 ~ 9.55	145.0 ~ 148.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 25日(月) 米 7月 新築住宅販売件数
- 26日(火) 米 7月 耐久財受注 速報値
米 8月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
- 28日(木) 米 8月 失業保険新規申請者数
欧 8月 消費者信頼感指数 確報値
米 2Q GDP 二次速報
韓 BOK 政策金利発表
- 29日(金) 米 8月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
日 7月 鉱工業指数 速報値
日 7月 失業率
日 8月 東京都内CPI
米 7月 個人所得
米 7月 個人消費

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。